



34 創立：1984.7.10／証認：1984.8.6 国際ロータリー第2660地区 大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分／例会場：太閤園
会長：秀島博規／幹事：高木茂／SAA：鳥居和久
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



ロータリー：
変化をもたらす

本日の例会

〈第1579回〉 2018年1月30日(火) 本年度第23回

卓 話

新年夜例会

- ロータリーソング
 - ランチタイムミュージック
- 町に灯を

次回の例会

2月6日(火)

次回卓話

ソーシャルビジネスの提案

担当：吉羽会員

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：秀島博規

シンプル化と高収益

今週は「追悼記念週間」です。

会員のままで亡くなった方は、1998/2大内昭男さま、2002/6山田秀雄さま、2005/4横山助光さま、2008/12須田潤市朗さま、2013/5田坂新一さま、2013/10阿部成之助さま、2016/1宇野滋さま、直近2017/5には名誉会員であられた岡田彌さま、と樋口さんから聞いております。退会されてから亡くなった方は順不同になりますが、小堀さま、宮本さま、高橋さま、平林さま、岩倉さま、宮浦さま、池岡さま、荒金さま、坂東さま、早川さま、梶さま、谷(紀明)さま、川さま、と先輩会員諸氏にお伺いしています。漏れている方が有れば改めてご教示ください。

冒頭に物故会員に黙祷を捧げたいと思います。

【一黙祷一】

さて、今月は「職業奉仕月間」ですので、今週も僥倖ながら経営のご参考になるようなお話をしようと思います。先週は「ニッパチの法則」をヒントにし、「シンプル化」に依って経営の「分散症候群」を克服することをお勧めしました。また、「シンプル化」を行えば「高収益」への道が開けると申しあげました。

シンプル化するとなぜ収益力が高まるのでしょうか？

「エントロピー増大の法則」で企業や経営はどんどん分散化し複雑化します。同時に収益やコストが、どんどん複雑になります。収益とコストは情報や時間、人材やモラル、管理や技術開発等あらゆるリソースの集積です。複雑であればあるほど正確な把握が難しく適正な収支構造を実現する道筋さえ見えなくなります。

まず、組織が複雑だと組織間の意思疎通が複雑になり、連携が取りにくくなります。経営者の考えが行き届かず、場合によっては誤解がはびこり、このために組織間の調整や会議が必要になって時間を浪費します。そうすると横にらみや指示待ちが常態化して、企業全体の活性が失われます。上も横も頼りにせず自力で頑張る組織と運営者だけを残せば頭痛は雲散霧消します。必要ならアウトソーシングして仕事に見合ったコストを払えば済みます。

また、商品やサービスが複雑化し分散すると他社の商品/サービスに対する差別化が弱まります。このため、容易に競合に巻込まれて販売促進の道具として「値引き」を使わざるを得なくなります。「安売り」が慢性化すると利益管理が甘くなり、その必要が無い場合でも価格設定が弱気に傾くようになります。得意分野に特化していれば、知恵や工夫を凝らし価値と市場シェアを高めて値上げを受容れて貰う選択肢もあります。

一方で顧客が分散化すると、多様なニーズへの対応を要求されるようになります。大方は対応したら購買を考えると少額しか購買予定の無いクレマーのよ

(2ページへ続く)

[職業奉仕月間] [追悼記念週間27日を含む週]

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「変化をもたらす力：会員増強」

広報・会報・雑誌・IT委員会 委員長：源壽美子 副委員長：武市敏一 委員：水間頼孝・濃添敬造・笹野貴志・山崎修一

(1ページより)

うな要求です。「お客様は神様です。」と言っても本当の神様ではありませんから、ピンからキリまであります。ニーズに対応すれば大きな購買をしてくれる重要顧客にコストを存分に掛け、リソースを集中して真剣に対応するためには、手間に見合った成果の見えない顧客ニーズは無視するしかありません。

「大事なのはやることを増やすのではなく、厳選して減らしていくことなのだ」と言うリチャード・コッチの名言を頭に置いて頂くことを念じます。

幹事報告

副幹事:源 壽美子

1月27日を含む週は追悼記念週間です。

1月30日(火) 新年夜例会 やまと 午後6時より
送迎バスご利用の方は太閤園玄関前に
午後5:00~5:15(出発)ご集合ください。

*本日は大阪城東RCよりIM6組フレッシュロータリアン
研修交流会のご案内に柳瀬様、金沢様にお越しいた
いております。

*異会員のご子息様のご結婚されました。おめでとうご
ざいます。クラブよりお祝金が授与されます。

「IM6組フレッシュロータリアン研修交流会」

IM6組ガバナー補佐:中嶋進治

「フレッシュロータリアン研修・交流会」趣旨説明

近時、各クラブで、会員増強が叫ばれる中、入会され
た会員が、ロータリーの良さも十分理解されないまま数
年内に退会されるケースが絶えません。

そこで、今年度、片山勉ガバナーは、IMの組ごとに、主
に入会5年以内の会員を対象に、研修・交流会を発案さ
れました。

これは「クラブを超えて」実施するところに意味があり
ます。即ち、会員数30名台のクラブでは、入会5年以
内の若手会員は10名程度しかいません。クラブ内での
限られた若手会員の交流だけでは限界があります。

そこで、他クラブの若手会員とも交流し、他クラブの
実情、その会員の考え方などを知ることができれば、よ
り深くロータリー・ロータリアンを学ぶことができます。
そして、ロータリーの良さを実感できるものと思います。

「若手の親睦 クラブを超えて」というテーマで、「フレ
ッシュロータリアン研修・交流会」を実施したいと思います。
入会5年以内の会員だけでなく、経験豊富な会員の
方も、ぜひ、ご参加いただきたくお願いする次第です。

日時:平成30年3月17日(土) 18:20~20:30

IMロータリーデーに引き続いて

場所:国際会議場10階 1001・1002号室

内容:基調講演 若林パストガバナー

軽いお食事タイム

テーブルディスカッション

登録料:5,000円

国際奉仕委員会

委員長:佐藤俊一

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
2017-2018年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議

2017-2018年度 1月20日(土)10:00~12:00

会場:OMMビル 2階203-205会議室

《会議進行表》

(敬称略)

	議事	担当
1	開会と資料確認	地区国際奉仕委員会 委員 西側真理子
2	役員・委員紹介	地区国際奉仕委員会 委員 西側真理子
3	開会挨拶	ガバナー 片山 勉
4	国際奉仕について	地区国際奉仕委員会 委員長 前田要之助
5	【国際奉仕活動のための財団補助金セミナー】 「国際奉仕活動と財団補助金」	地区ロータリー財団委員会 委員長 宮里唯子
	休憩	
6	グローバル補助金事業 事例発表 「カンボジア医療支援事業」	発表者:大阪南ロータリークラブ 世界社会奉仕委員長 松田朋浩
7	2018年ロータリー国際大会 トロント(カナダ・オンタリオ州)ご案内	地区国際奉仕委員会 委員 成田博美
8	講評と閉会挨拶	パストガバナー 立野純三

【資料1】出席者一覧表

【資料2】【国際奉仕活動のための財団補助金セミナー】
「国際奉仕活動と財団補助金」

【資料3】事例発表「カンボジア医療支援事業」

【資料4】2018年ロータリー国際大会:トロント(カナダ・オンタリオ州)ご案内

災害支援PJ委員会

委員長:水間頼孝

災害地地産品購入のご協力につきましては、本日まで
にすでに17名の会員から回答を頂いております。まだ
の会員には何卒宜しくお願い申し上げます。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥22,000.-

累計:¥877,000.-

大阪城東RC フレッシュロータリアン研修交流会のPRに
参りました。何卒宜しくお願い致します。

秀 島 会 員 物故された先輩たちを偲んで。

山 崎 会 員 ほんとうに久しぶりの卓話です。どうぞよ
ろしくお願い申し上げます。

佐 藤 会 員 孫(娘の長男)が第1志望の私立中学に合格
しました。本当のニコニコです。

笛 吹 会 員 昨日、大雪の東京に出張していました。通
勤に苦勞した方達に怒られますが、雪のお
江戸も美しいものと感じました。

田 中 会 員 先週、白内障の手術で二泊三日病院でゆっ
くりしました。手術は成功との事でした。

卓 話

昨今の「職業奉仕」の考え方について

担当：山崎会員

本日は、ここ最近の職業奉仕について、いかなる議論があるかお話ししたいと思います。

議論の発端になったのは、昨年1月に「ロータリーの友」に載った本田博己氏の『「職業奉仕」はロータリーの根幹か?』と題する寄稿文です。彼は、その中で、日本以外の国では、職業奉仕も他の奉仕と同じくクラブとして奉仕活動を担う部門であるという考え方が支配的であることから、日本のロータリーのガラパゴス化を避ける意味で国際標準化しなければならないこと、また、これまで日本のロータリアンが「職業奉仕」として使っていた言葉を「奉仕の理念」に置き換え、「職業奉仕」を「クラブ奉仕活動としての職業奉仕」として使うべきだとして提案をしています。

これは、2016年の規定審議会がロータリークラブの標準定款第6条の職業奉仕の定義を変更したことを受けての発言ですが、このことが従来からの日本における職業奉仕の考え方と異なるのではないかという多くの議論を生んでいます。

職業奉仕の考え方を端的に表すものとして、「ロータリーの樹」があります。2008年RI国際協議会の全体会議において、渡辺好政RI理事はロータリーを一本の樹に例えて「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」の講演を行いました。それを一部修正したものが、シカゴにおいて開催された2013年RI規定審議会の審議を経て採択されたのです。



この「ロータリーの樹」には、「超我の奉仕」(Service above Self)、「他人に最もよく奉仕する者が最も多く報いられる」(One profits most who serves best)という二つのモットーや、ハーバード・テラーが提唱した「四つのテスト」が「根」として示され、幹として「職業奉仕」「奉仕の理想」が掲げられています。ここでは、職業奉仕がまさにロータリーの「根幹」として示されています。

そもそも「職業奉仕」という言葉自体がロータリー独自のものであり、難しいものです。なぜなら、そこでは、

利潤を追求し自己の利益を目指す「自分のため」の「職業」と、世のため、人のために尽くす「他人のため」の「奉仕」という、ある意味矛盾するものを一つの言葉に合体させているからです。

言い換えると、「利己と利他を調和させること」がロータリーの職業奉仕の本質であり、どのように考えればこの矛盾する二つを調和させることができるか、この点の考え方を自分なりに確立しない限り、職業奉仕は理解できないことになると思います。その調和に必要な「根」の部分に、二つのモットーや「四つのテスト」があるわけで、ここをいかに理解、納得するかが、基本的に重要な第一点目です。

そして、第二に重要な点は、それらの職業奉仕を個人として行う (I serve) か、団体として行う (We serve) かという問題に対して、自分なりの考え方を整理することです。ここでも、ロータリーの歴史を紐解き、その考え方を理解する必要があります。

1920年代に始まったシュeldonを中心とする理念派と、身体障害者救済事業に対する決議案を提出したアレanを中心とする実践派の対立は、1923年の決議23-34で一応の解決を見たと言われています。そこでは、「ロータリアン個人にも、ロータリークラブにも、奉仕の理念に基づく実践が求められているが、ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示であることが明記されたのです。」と、『ロータリーの心と実践(2012年改訂版)』(2012年3月 国際ロータリー第2660地区2011-2012年度研修委員会)より)には記されています。冒頭で申し上げた本田氏の寄稿文も、これらの延長線上にある議論といっていいでしょう。

第三に重要な点は、最近頻出する企業の不祥事に対して、職業奉仕の視点からどのようなアプローチをし、いかにして再発を防止していかなければならないかを、ロータリアン一人一人が真剣に考えなければならないということです。

ロータリーの綱領の付帯事項の第二項にありますように、「事業及び専門業務の道德的水準を高めること。…」に照らし合わせたとき、昨今の不祥事がいかに憂うべきものであるかは議論の余地がありません。これらに対して、ロータリーはどのように対処すべきでしょうか。

ロータリアン一人一人が職業奉仕について深く考え、親睦を通じてお互いに磨きをかけ、広く世の中に広めて行くことが、今こそ必要とされていると感じます。

出席報告

1月23日【1578回】

会員数	35名	ビジター	2名
(内出席規定免除	10名)	ゲスト	0名
出席会員	25名中 14名	出席総数	24名
出席免除会員	10名中 8名	前々回	1/9 M/U 0名
出席率	22/33 66.67%	修正出席率	72.73%

担当：水間会員

Rotary



www.rotary.info

ROTARY

121万の
ボランティア会員
世界200カ国

ロータリーソング

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary
R-O-T-A-R-Y, is known on land and sea
From North to South, from East to West
He profits most who serves the best
R-O-T-A-R-Y,
that spells Rotary

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に榮えよ 我等のロータリー

我らの生業

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらが ロータリー